

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ザ・セレクトン阿倍野松原	階数	地上4F
建設地	大阪府松原市上田	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域、商業地域、防火地域	平均居住人員	265 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年1月 予定	評価の実施日	2020年2月17日
敷地面積	2,986 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社オフィス鈴木一級建築士
建築面積	573 m <sup>2</sup>	確認日	2020年2月17日
延床面積	2,083 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社オフィス鈴木一級建築士事務所 鈴木 元弘

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.5** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算 ★★★★★

30% ★★★★★ 60% ★★★★★ 80% ★★★★★ 100% ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.1

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.4

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.0

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.0

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
建物全体にLEDの採用。	特になし	
<b>Q1 室内環境</b> 内装材料にF☆☆☆☆を採用しており、室内空気質を健全に保つよう配慮をしている。また、自然換気ができるよう開閉可能な窓が十分に設けられている。	<b>Q2 サービス性能</b> 居住者が快適に過ごせるよう、宿泊スペースの広さに配慮している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 特になし
<b>LR1 エネルギー</b> 省エネ基準より、外皮熱負荷係数BPI <sub>m</sub> =0.93達成している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 自動水栓を採用しており、節水に配慮している。	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率を80%に抑えられている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H31-0175

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)ザ・セレクトン阿倍野松原						
	建設地	大阪府松原市上田						
	用途/区分	ホテル						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B-	
①	CO2削減						4	
②	みどり・ヒート アイランド対策						1	
③	建物の断熱性						4	
④	エネルギー削減						4	
⑤	自然エネルギー直接利用						—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—
	エネルギー消費量の報告						報告しない	
【評価項目】								
	項目	評価内容				スコア	評価	
①	CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.8	4	
②	みどり・ヒートアイランド対策							
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	1	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				1.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0		
③	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				3.5	4	
④	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				3.8	4	
⑤	自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	—	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
その他								
		技術の名称			考慮事項			
	先進的技術の導入							
	特に配慮した事項							